

令和 6 年度

定期総会決定集

令和 6 年 6 月 2 5 日 (火)
〔会場：川越プリンスホテル〕

(公財) 日本電信電話ユーザ協会
埼玉西部地区協会

目次

令和5年度事業報告	1
令和5年度決算報告	15
令和5年度会計監査報告	16
令和6年度事業計画	17
令和6年度収支予算	25
役員改選	26

令和5年度事業報告

ユーザ協会では、公益財団法人として2大事業である「ICT活用推進事業」及び「テレコミュニケーション教育事業」の普及拡大に向け、各種施策や会員サービスの充実等に取り組んでいるところです。

令和5年度においては、協会として自らが新たなサービスやデジタル技術を利用した業務の見直し等を行うとともに、我が国経済が新型コロナウイルス感染症の影響から緩やかに回復していく中で、ICT活用推進事業としては従来から実施してきた全国で視聴可能なICTセミナー等のオンライン開催、DXに関するeラーニングや標的型攻撃メール予防訓練サービスなど会員支援事業の提供、ExcelやPowerPointなどのアプリケーション活用研修を開催しました。テレコミュニケーション教育事業としては、電話対応コンクールにおける県大会及び事前の研修等を昨年度に引き続き集合形式とリモート形式の併用を基本とした効率的な運営を行いました。また、全国大会は集合形式により北海道札幌市にて開催しました。電話対応技能検定(もしもし検定)では通常の会場での検定に加え、希望する企業(多数の受験希望者がいる場合)への出張検定、新入社員及び若手社員向けのビジネスマナーに関する研修等においては通常の研修に加えてワークショップ型の学習も取り入れた研修の開催など、参加される方々の要望に沿った施策を展開してきた一年でありました。

具体的な事業遂行状況は、以下のとおりです。

1. 会議(理事会・定期総会等)
2. ICT(情報通信技術)活用推進事業
- 3-1. テレコミュニケーション教育関連事業
- 3-2. テレコミュニケーション教育関連事業(もしもし検定)
- 3-3. テレコミュニケーション教育関連事業(電話対応コンクール等)
4. 会員支援事業等(会員特典)
5. 会員交流事業(地区事業)
6. 地域団体との連携事業(地区事業)

1. 会議(理事会・定期総会等)

(1) 埼玉支部理事会

開催方法 : 集合方式による開催、議案審議及び決議
〔令和5年5月9日(火) 於:パレスホテル大宮〕

議 案 : 第一号議案～第四号議案

(2) 埼玉西部地区協会 理事会

開催方法 : 書面による開催、議案審議及び決議

議 案 : 第1号議案 令和4年度事業報告
第2号議案 令和4年度決算報告
令和4年度会計監査報告
第3号議案 令和5年度事業計画(案)
第4号議案 令和5年度収支予算(案)

(3) 埼玉西部地区協会 定期総会

開催方法 : 集合方式による開催、議案審議及び決議
〔令和5年6月26日(月) 於:川越プリンスホテル〕

議 案 : 第1号議案 令和4年度事業報告
第2号議案 令和4年度決算報告
令和4年度会計監査報告
第3号議案 令和5年度事業計画(案)
第4号議案 令和5年度収支予算(案)

2. ICT(情報通信技術)活用推進事業

	講座名等	項 目	開 催 内 容 等	
アプリケーション活用研修	Excel 基礎研修	開 催 日	4月25日(火)、10月13日(金)	
		会 場 等	With You さいたま(さいたま市)	
		参 加 数	西部地区 7名 / 7事業所	全体 19名 / 19事業所
		概 要	表計算やグラフ関連機能の操作など業務で使える基本的な操作や知って得する便利な使い方について、基礎的なスキルを学ぶ	
	Excel 関数研修	開 催 日	5月26日(金)	
		会 場 等	With You さいたま(さいたま市)	
		参 加 数	西部地区 2名 / 2事業所	全体 10名 / 10事業所
		概 要	業務に役立つ Excel「関数」の基礎研修。関数の構造と基本的な使い方から順を追って学び、複数の関数を組み合わせた計算や効率アップに役立つ操作方法などを学び、スキルアップを目指す	

2. ICT(情報通信技術)活用推進事業

	講座名等	項 目	開 催 内 容 等
アプリケーション活用研修	PowerPoint 基礎研修 (説得力あるプレゼンテーション資料作成)	開 催 日	8月8日(火)
		会 場 等	With You さいたま(さいたま市)
		参 加 数	西部地区 3名 / 3事業所 全体 13名 / 12事業所
		概 要	PowerPoint による資料作成等の基礎や説得力のあるプレゼンテーションの方法を学び、会議での発表やお客様への提案を行うためのスキルアップを目指す
	Office 効率アップ研修 (中級編)	開 催 日	2月21日(水)
		会 場 等	With You さいたま(さいたま市)
		参 加 数	西部地区 3名 / 3事業所 全体 11名 / 11事業所
		概 要	Office に含まれる Word、Excel、PowerPoint を連携して利用することでビジネス文書の編集や計算式と表編集、魅せる資料作りのコツなどを学ぶ
情報活用系セミナー	経営トップセミナー ※埼玉支部主催	開 催 日	2月15日(木)
		会 場 等	パレスホテル大宮 / ライブ(オンライン)配信による同時開催
		参 加 数	西部地区 会 場 5名 / 4事業所 オンライン 1名 / 1事業所 全体 会 場 67名 / 45事業所 オンライン 59名 / 51事業所
		概 要	第一部 演題：生成AIの現状と可能性 講師：大橋 真孝 氏 [東日本電信電話株式会社 埼玉支店 第一ビジネスソリューション部長] 第二部 演題：野球人生から学んだチャレンジ精神 講師：矢野 耀大 氏 [元プロ野球選手、一般社団法人スポーツの学校名誉理事 NPO法人THANKYOUFUND代表理事]
	経営セミナー ※合同セミナー	開 催 日	5月～3月
		会 場 等	オンラインによる開催(一部会場開催との併催を含む)
		参 加 数	西部地区 26名 / 26事業所 一般参加を含む 全体 300名 / 283事業所
		概 要	◆5月26日(金) オンライン開催 《本部主催》 テーマ：地域の課題解決に向けたICT技術等の活用について 特別講演 演題：デジタル社会で必要となる中小企業のDXと 新連携による新たな価値づくり 講師：森戸 裕一 氏 [ナレッジネットワーク株式会社 代表取締役] 基調講演 演題：NTT西日本におけるスマートシティの取組み 講師：小川原 正人 氏 [西日本電信電話株式会社 ビジネス営業部 エンタープライズビジネス営業部 担当]

2. ICT(情報通信技術)活用推進事業

	セミナー名	項目	開催内容等
情報活用系セミナー	経営セミナー ※合同セミナー	概要	◆6月28日(水) オンライン開催 《本部 東京・東海・近畿各事業推進部主催》 2023サイバーセキュリティ対策講座 Vol2.0 第1部 演題：サイバー空間をめぐる脅威の情勢とサイバーセキュリティ対策 講師：〔警視庁 サイバーセキュリティ対策本部 担当官〕 第2部 演題：企業におけるサイバー脅威・事故に対する適切な対策とは！ 講師：〔きら保険サービス株式会社・東京海上日動火災保険株式会社〕 第3部 演題：基本から再確認！！2023情報セキュリティ講座 ～今日からすぐに出来るセキュリティ対策の基礎知識を習得！～ 講師：川畑 文雄 氏〔ユーザ協会 近畿事業推進部長〕 ◆7月5日(水) オンライン開催 《本部 東京・東海・近畿各事業推進部主催》 テーマ：DX戦略の成功条件 〈先行事例に学ぶDXの導入・活用ポイント〉 第1部 演題：あのマッキンゼーの世界的名コンサルタント大前さんに 「DX戦略の成功条件」を学ぼう 講師：大前 研一 氏〔株式会社ビジネス・ブレークスルー・代表取締役会長〕 丹羽 亮介 氏〔株式会社マインドシーズSG代表〕 第二部 演題：「最新のICT動向」 講師：前田 敦 氏〔西日本電話株式会社 ビジネス営業本部 スマートビジネス営業部長〕 ◆7月13日(木) オンライン開催 《本部、東京・関東 各事業推進部主催》 “ユーキョー プレミアム ウィメンズ セッション2023” 第一部(ICTセミナー) 演題：スマホ活用仕事術 2.0 講師：岡本 英子 氏〔株式会社ドコモビジネスソリューションズ〕 第二部(SDGsセミナー) 演題：私たちと一緒に地球の未来を守ってください 講師：佐々木 明音 氏〔SDG's 地球防衛隊 リーダー〕 第三部(経営セミナー) 演題：岐路に立つ日本 講師：山口 真由 氏〔信州大学特任教授、法学博士、ニューヨーク州弁護士〕 ◆8月24日(木) オンライン開催 《本部 愛媛・香川・徳島・高知 各支部主催》 テーマ：メタバースとは何か ～マネタイズのポイントと今後の動向～ 講師：岡嶋 裕史 氏〔中央大学 国際情報学部教授/政策文化総合研究所所長〕 ◆9月7日(木) 会場、オンライン開催 《本部、札幌・千歳恵庭 各地区協会主催》 2023年度 ICT経営セミナー テーマ：分身ロボット 社会参加の窓口 人手不足解消の光！ 第一部 演題：分身ロボットOriHimeが可能にする“適材適所社会” 講師：吉藤 オリィ 氏〔株式会社オリィ研究所 CVO〕 第二部 演題：産業DX・地方創成を加速させるローカル5G／ギガらく5G 講師：西原 英臣 氏〔東日本電話株式会社 ネットワーク事業推進本部 設備企画部 無線ビジネス推進PT〕

2. ICT(情報通信技術)活用推進事業

	セミナー名	項目	開催内容等
情報活用系セミナー	経営セミナー ※合同セミナー	概要	◆9月29日(金) オンライン開催 《本部、東京・東海・近畿 各事業推進部主催》 デジタル人材がいない中小企業のためのDXセミナー 第1部〔特別講演〕 演題：中小企業には中小企業のDXがある 講師：長尾 一洋 氏〔株式会社N I コンサルティング 代表取締役〕 第2部 演題：中小企業のお客さまの業務効率化や生産性向上を実現 ～クラウド上の各種サービス(SaaS)を簡単に利用するノウハウ～ 講師：〔NTTコミュニケーションズ株式会社、株式会社ドコモビジネスソリューションズ〕 ◆10月6日(金) オンライン開催 《本部、東京・関東 各事業推進部主催》 DXビジネスワークショップ開催！ 演題：仕事のプロセスを効率化し、 デジタルの力で可能性を広げませんか？ 講師：佐々木 昌宏 氏〔株式会社ライフデザイン 代表取締役〕 ◆11月2日(木) オンライン開催 《広島支部主催》 2023年度 オンラインセミナー 第一部 演題：DX時代に求められる人材像とリススキリングの重要性 講師：玉地 明 氏〔株式会社NTTHumanEX 代表取締役 COO〕 第二部 演題：宇宙に行くということ 講師：野口 聡一 氏〔宇宙飛行士、合同会社未来圏代表〕 ◆12月4日(月) 会場・オンライン開催 《本部、東京事業推進部主催》 インボイス制度・電子帳簿保存法対策セミナー ～課題の本質を明確にして、懸念・不安事項を一挙に解決！～ 第1部 演題：インボイス制度等の実務対応の本質的な課題と対処のポイント 講師：川口 宏之 氏〔公認会計士、コンサルタント〕 第2部 演題：まだ間に合う！ インボイス残業を減らすためのDX化のポイント 講師：中村 聡子 氏〔東日本電信株式会社 ビジネス開発本部 CXビジネス部 業務DXサービス担当〕 ◆12月8日(金) オンライン開催 《本部主催》 テーマ：AI等の最新ICT技術がもたらす、 新たなビジネス環境への対応等について！ 特別講演 演題：事業視点で知っておきたい AI基礎技術とDXプロセスにおける活用 講師：古波 鮫 大己 氏〔合同会社DMM.com イベントテクノロジー事業部 事業部長 兼 株式会社DMMアイデアクラウド 取締役〕 基調講演 演題：IOWNがもたらす産業・社会の変化 講師：川島 正久 氏〔日本電信電話株式会社 研究企画部門 IOWN推進室長〕 ◆12月15日(金) オンライン開催 《富山支部主催》 テーマ：ゑびや大食堂のデータ活用事例 ～売上6倍 利益率80倍UPの実績～ 講師：小田島 春樹 氏〔有限会社ゑびや/株式会社EBILAB 代表取締役〕

2. ICT(情報通信技術)活用推進事業

	セミナー名	項 目	開 催 内 容 等
情 報 活 用 系 セ ミ ナ ー	経営セミナー ※合同セミナー	概 要	◆1月10日(水) オンライン開催 《本部、東京・東海・近畿 各事業推進部主催》 2024年新春特別企画 演題：あのマッキンゼーの世界的名コンサルタント大前さんに 2023年経済から見た今後の経済見通しを学ぼう！ 講師：大前 研一 氏〔株式会社ビジネス・ブレークスルー・代表取締役会長〕 丹羽 亮介 氏〔株式会社マインドシーズSG代表〕 ◆1月16日(火) オンライン開催 《群馬支部、西毛、県央・北毛、東毛 各地区協会主催》 ICTオンラインセミナー 演題：話題のChatGPT/生成AIを学ぼう ～ChatGPTをはじめとする生成AIで 何ができるのか、何が変わるのか～ 講師：西脇 資哲 氏〔日本マイクロソフト株式会社・エンジェリスト業務執行役員〕 ◆1月24日(水) オンライン開催 《石川・富山・福井各支部主催》 オンライン経営セミナー 第1部 演題：世の中の生成AIの動きについて 講師：倉田 鋼志 氏〔西日本電信電話株式会社 福井支店 ビジネス営業部長〕 第2部 演題：DXは日本を変えるのか 講師：古市 憲寿 氏〔社会学者・作家〕 ◆2月8日(木) オンライン開催 《本部、九州事業推進部、福岡・佐賀・長崎・熊本・大分・宮崎・鹿児島・沖縄 各支部主催》 ICTオンラインセミナー in 九州 第1部 演題：学校では習わない睡眠のあれこれ ～睡眠改善から始める経営健康の手引き～ 講師：中野 康司 氏〔NTT PARAVITA株式会社 代表取締役社長〕 第2部 演題：ピンチのあとにチャンスあり 講師：清宮 克幸 氏〔(公財)日本ラグビーフットボール協会 副会長〕 ◆2月21日(水) 会場・オンライン開催 《釧路商工会議所、根室商工会議所、中標津商工会 本部、北海道支部、釧路・根室・中標津 各地区協会主催》 地域経済への活用が期待される！ 最新技術(AI・生成AI)活用セミナー 第1部 演題：生成AI(ChatGPT)について 講師：河村 知明 氏〔デジタルグラフィックス株式会社 代表取締役〕 第2部 演題：～AIがもたらす未来～ 人工知能の現在とこれからの地域社会 講師：池谷 裕二 氏〔東京大学薬学部 教授〕 ◆2月28日(水) 会場・オンライン開催 《本部、愛知支部、名古屋商工会議所主催》 2024年 情報通信トップセミナー 特別講演 演題：Withコロナ・afterコロナの働き方と経営改革 講師：牛窪 恵 氏〔世代・トレンド評論家、インフィニティ代表取締役 立教大学大学院ビジネスデザイン研究科客員教授〕

2. ICT(情報通信技術)活用推進事業

	セミナー名	項 目	開 催 内 容 等
情 報 活 用 系 セ ミ ナ ー	経営セミナー ※合同セミナー	概 要	◆3月1日(金) 会場・オンライン開催 《千葉・埼玉 各支部主催》 2024新春セミナー&交流会 第一部(基調講演) 演題：ビヨンド5G時代の展望 ～世界を見据えた企業戦略を～ 講師：長内 厚 氏〔早稲田大学大学院経営管理研究科 教授〕 第二部(特別講演) 演題：Bリーグ チェアマンに学ぶ ビジネスの革新と地域社会への貢献 ～千葉ジェッツ変革の軌跡、Bリーグ飛躍の舞台裏に迫る！～ 講師：島田 慎二 氏〔ジャパン・プロフェッショナル・バスケットボールリーグ理事長 元千葉ジェッツふなばし 代表取締役会長〕 ◆3月4日(月) 会場・オンライン開催 《東北事業推進部、青森・岩手・宮城・秋田・山形・福島 各支部主催》 まちづくり推進セミナー テーマ：地域循環型のまちづくりに向けて 難しい時代だからこそ大切にしたいメンタルヘルス 第1部 演題：持続的な発展を可能にする”地域循環型社会”の実現 ～地域からミライをつくるPROJECT～ GX(グリーントランスフォーメーション)による街づくり 講師：中川 応能 氏〔東日本電信電話株式会社 ビジネスイノベーション本部 まちづくり推進部 カーボンニュートラル推進担当 担当部長〕 第2部(特別講演) 演題：職場のメンタルヘルス ～文明や科学技術の発展よりも大切なこと こころの羅針盤 人生を迷わないために～ 講師：衛藤 信之 氏〔日本メンタルヘルス協会代表 心理カウンセラー〕 ◆3月15日(金) 会場・オンライン開催 《群馬支部主催》 経営トップセミナー 演題：物価上昇と中小企業経営 ～地域経済活性化への道筋～ 講師：三神 万里子 氏〔ジャーナリスト、経済産業省産業構造審議会委員 日本文藝協会会員、日本外国特派員協会会員〕

3-1. テレコミュニケーション教育関連事業

	研修名等	項 目	開 催 内 容 等
ビ ジ ネ ス マ ナ ー 研 修	ビジネスマナー研修 基礎編 (フレッシュマン研修)	開 催 日	4月6日(木)、4月7日(金)、4月11日(火)、4月12日(水)
		会 場 等	熊谷商工会議所(熊谷市)、市民会館おおみや(さいたま市)、 越谷サンシティ(越谷市)、ウエスタ川越(川越市)
		参 加 数	西部地区 3名／ 3事業所 全体 42名／ 18事業所
		概 要	新入社員向けの、社会人・企業人に必要な『心構え、接遇マナー、 電話応対マナー』の基本を学ぶ研修
	ビジネスマナー研修 応用編	開 催 日	10月26日(木)
		会 場 等	大宮ソニックシティ(さいたま市)
		参 加 数	西部地区 1名／ 1事業所 全体 11名／ 7事業所
		概 要	『自分の気持ちを上手に相手へ伝える』ことをテーマとし、コミュ ニケーションスキル向上のためのビジネスマナーを学ぶ応用編

3-1. テレコミュニケーション教育関連事業

	研修名等	項 目	開 催 内 容 等
ビ ジ ネ ス マ ナ ー 研 修	ビジネスマナー研修 応用編 (アンガーマネジメント)	開 催 日	1月25日(木)・26日(金)
		会 場 等	オンライン(Zoom)開催、市民会館おおみや(さいたま市)
		参 加 数	西部地区 3名／ 2事業所 全体 22名／ 19事業所
		概 要	怒りなどネガティブな感情を理解・コントロールし、怒りの感情と上手に付き合うことで職場等や周囲とのより良い関係を築いたり、感情によってビジネスが左右されることを避けるためのセルフ(アンガー)マネジメントを学ぶ
	ビジネスマナー研修 (プレゼン成功のための 基礎研修)	開 催 日	11月7日(火)
		会 場 等	市民会館おおみや(さいたま市)
		参 加 数	西部地区 参加無し 全体 9名／ 7事業所
		概 要	社外での商談や社内での会議など、ビジネスの場でのプレゼンテーションにおいて、人前で話すときのヒントや立ち居振る舞いなどプレゼン上手になるためのポイントを学ぶ基礎研修
	ビジネス電話対応研修 (基礎編)	開 催 日	6月7日(水)
		会 場 等	市民会館おおみや(さいたま市)
		参 加 数	西部地区 2名／ 1事業所 全体 15名／ 10事業所
		概 要	顔が見えない電話でのコミュニケーションは対面と違ったマナーが大切。電話対応初心者の方はもちろん、応対に不安がある方、応対を見直したい方なども含めてビジネス電話対応のポイントを学ぶ
	ビジネス電話対応研修 (クレーム電話対応)	開 催 日	11月16日(木)、11月24日(金)、11月28日(火)
		会 場 等	市民会館おおみや(さいたま市)、ウエスタ川越(川越市) 越谷コミュニティセンター(越谷市)
		参 加 数	西部地区 8名／ 5事業所 全体 33名／ 22事業所
		概 要	ロールプレイングを中心に、クレーム電話に対する基礎的な電話対応の方法を習得する研修。クレームに対する考え方、対応のステップ、事例研究などを通じて応対力向上を目指す
ビ ジ ネ ス 電 話 研 修	英語電話対応研修 ※広島支部との共催	開 催 日	6月22日(木)
		会 場 等	オンライン(Zoom)開催
		参 加 数	西部地区 4名／ 1事業所 全体 5名／ 2事業所
		概 要	英語を使った電話対応での受け方・かけ方・取り次ぎ方、相手に正確に伝えるポイントを、様々なビジネスシーンを踏まえながらロールプレイングで学ぶ

3-2. テレコミュニケーション教育関連事業(もしもし検定)

	検定名等	項 目	開 催 内 容 等	
電 話 応 対 技 能 検 定	電話応対技能検定 1 級	開 催 日	7 月 1 1 日(火)、7 月 1 9 日(水)、8 月 2 日(水)	
		会 場 等	ユーザ協会本部(千代田区東神田)	
		参 加 数	西部地区 参加無し	全体 参加無し
		概 要	ビジネス電話を行うための社内指導者としての高度な実践能力及び指導能力を有する資格	
	電話応対技能検定 2 級	開 催 日	5 月 9 日(火)、5 月 2 5 日(木)、6 月 7 日(水)、1 1 月 7 日(火) 1 1 月 2 1 日(火)、1 2 月 6 日(水)	
		会 場 等	ユーザ協会本部(千代田区東神田)	
		参 加 数	西部地区 参加無し	全体 1 名 / 1 事業所
		概 要	ビジネス電話を行うためのコミュニケーションの応用能力を有する資格	
	電話応対技能検定 3 級 ※通常及び4級合格者コース	開 催 日	8 月 8 日(火)、8 月 2 5 日(金)、9 月 6 日(水)	
		会 場 等	ユーザ協会本部(千代田区東神田)	
		参 加 数	西部地区 参加者無し	全体 参加者なし
		概 要	ビジネス電話応対に必要なコミュニケーションの高い基礎能力を有する資格	
	電話応対技能検定 3 級 ※4 級合格者コース	開 催 日	4 月 2 0 日(木)、5 月 1 0 日(水)、6 月 1 3 日(火)、7 月 5 日(水)、 1 0 月 1 2 日(木)、1 1 月 1 日(水)、1 2 月 1 2 日(火) 1 月 1 0 日(水)、2 月 1 4 日(水)、3 月 6 日(水)	
		会 場 等	オンライン(Zoom)による開催	
		参 加 数	西部地区 参加無し	全体 1 1 名 / 7 事業所
		概 要	ビジネス電話応対に必要なコミュニケーションの高い基礎能力を有する資格	
	電話応対技能検定 4 級	開 催 日	5 月 1 0 日(水)、7 月 5 日(水)、9 月 6 日(水)、1 1 月 1 日(水) 1 1 月 8 日(水)、1 月 1 0 日(水)、1 月 1 7 日(水)、3 月 6 日(水)	
		会 場 等	市民会館おおみや(さいたま市)、NTTファイナンス(さいたま市)	
		参 加 数	西部地区 参加無し	全体 1 0 4 名 / 6 1 事業所
		概 要	ビジネス電話に必要なコミュニケーションの基礎知識を有する資格	

3-3. テレコミュニケーション教育関連事業(電話対応コンクール等)

	事業名等	項 目	開 催 内 容 等
電 話 応 対 コ ン ク ー ル	電話対応コンクール 説明会	撮 影 日 配 信 期 間	5月24日(水)：事前説明会の動画撮影 5月26日(金)～6月30日(金) ：事前説明会動画のYouTube 配信
		会 場 等	撮影：大宮ソニック(さいたま市)、YouTube 動画配信
		視 聴 回 数	視聴回数：2, 150回
		概 要	令和5年度電話対応コンクール参加者への説明、スケジュール等の案内。コンクールに向けた電話対応基本、令和5年度の問題解説、対応スクリプトの作成準備、応対例のロールプレイ音声等を動画で配信
	電話対応コンクール 事前研修会	開 催 日	会場開催 6月12日(月)～14日(水)、6月21日(水)、 6月28日(水)～30日(金) オンライン開催(Zoom) 6月23日(金)
		会 場 等	埼玉会館(さいたま市)、ウエスタ川越(川越市) サンシティホール(越谷市)、熊谷ハートピア(熊谷市) ※オンライン開催は職場、自宅等からZoomによる参加
		参 加 数	西部地区 29名／ 15事業所 全体 108名／ 50事業所
		概 要	自身で作成したスクリプトによる実践練習(ロールプレイング)。コンクールの具体的対策と対応スキルの弱点強化など、講師のアドバイスを受けながら学ぶ
	電話対応コンクール 埼玉県予選会 (応対録音方式)	開 催 日	7月27日(木)・28日(金)
		会 場 等	応対録音方式のため、自宅や各職場などから参加
		参 加 数	西部地区 30名／ 14事業所 全体 88名／ 45事業所
		概 要	埼玉県大会の出場者を決定するための予選会。参加者の拘束時間の負担軽減等を考慮して会場集合開催方式から、リモートによる『応対録音方式』に変更して開催、39名の選手が予選を通過 ※審査は7月31日(月)、8月1日(火)に審査会により実施
	電話対応コンクール 県大会前研修会	開 催 日	8月28日(月)～30日(水)
		会 場 等	埼玉会館(さいたま市)
		参 加 数	西部地区 10名／ 4事業所 全体 52名／ 24事業所
		概 要	電話対応コンクール埼玉県予選会を通過した選手を対象に、講師による県大会に向けた個別の指導

3-3. テレコミュニケーション教育関連事業(電話対応コンクール等)

	事業名等	項 目	開 催 内 容 等
電 話 応 対 コ ン ク ー ル	電話対応コンクール 埼玉県大会 (第38回)	開 催 日	9月20日(水)
		会 場 等	埼玉会館 小ホール(さいたま市)
		参 加 数	西部地区 9名 / 4事業所 全体 38名 / 24事業所
		概 要	電話対応コンクール埼玉県予選会を通過した38名(大会当日に体調不良で欠席の1名を除く)による、全国大会出場者を決定するための競技大会 ※大会(競技)模様の動画配信を10月末まで実施
		入 賞 者	優 勝: 宇田川 綾乃(西部地区) 《株式会社ブルーナコミュニケーションズ 川越オーダーレセプションセンター》 準優勝: 田中 健太(中部地区) 《株式会社タカギ テクニカルサポートセンター》 優秀賞: 郡司 仁美(中部地区) 《コンビ株式会社コンシューマープラザ》 古川 亜依里(中部地区) 《株式会社リフレ》 下村 拓真(中部地区) 《株式会社ブルーナコミュニケーションズ 太宮オーダーレセプションセンター》 審査員特別賞: 田島 沙也香(中部地区) 《株式会社SBI証券》 土屋 由美(西部地区) 《株式会社ブルーナコミュニケーションズ 川越オーダーレセプションセンター》 ※敬省略
	電話対応コンクール 全国大会 (第62回)	開 催 日	10月20日(金)
		会 場 等	札幌文化芸術劇場 hitaru(北海道札幌市) ※競技模様をライブ配信
		参 加 数	埼玉県代表 1名 全国大会出場 57名
		概 要	全国で開催された都道府県大会は6,316名が参加し、各都道府県大会を勝ち抜いた57名で競技を実施 ※競技模様はライブ配信 競技模様の有料動画配信[12月1日(金)~3月31日(日)] ー参考ー 優 勝: 橋本 美穂〔熊本県代表〕 《大同生命保険株式会社》 準優勝: 西 幸恵〔石川県代表〕 《ヤマトコンタクトサービス株式会社 北陸コンタクトセンター》 優秀賞: 宇田川 綾乃〔埼玉県代表〕 《株式会社ブルーナコミュニケーションズ 川越オーダーレセプションセンター》 他17名 ※敬省略

3-3. テレコミュニケーション教育関連事業(電話対応コンクール等)

	事業名等	項 目	開 催 内 容 等
電話対応コンクール	競技内容診断	開 催 日	10月20日(金)
		会 場 等	会場無し：文書形式でのフィードバック
		参 加 数	西部地区 6名／ 2事業所 全体 21名／ 11事業所
		概 要	電話対応コンクール埼玉県大会に出場いただいた選手を対象に、更なるステップアップのため、県大会の競技内容(録音)について、審査員から文書形式でのアドバイス
企業電話対応コンテスト	企業電話対応コンテスト (第26回) ※ユーザ協会本部主催	開 催 日	7月～9月
		参 加 数	西部地区 参加無し 全体 2事業所
		概 要	参加企業へユーザ協会の専門スタッフが「仮のお客さま」となって予告なしに電話、その際の電話対応模様を録音し、5人の専門家が客観的に数値化。業種別に評価をし、全国335の参加事業所の中から上位20企業を表彰 ー参考ー 会 長 賞：株式会社SBI証券〔本社：東京都〕 理事長賞：ダイキン工業株式会社〔本社：大阪府〕 クーパービジョン・ジャパン株式会社〔本社：東京都〕 大和ライフネクスト株式会社〔本社：東京都〕 優 秀 賞：16事業所 ※敬省略

4. 会員支援事業等(会員特典)

	支援事業名	項 目	事 業 内 容 等
会 員 支 援 事 業	企業電話対応診断	実 施 期 間	7月～8月
		利 用 数	西部地区 3事業所 全体 15事業所
		概 要	申込企業(*)へ協会の専門スタッフがお客様として電話し、電話対応品質を診断。結果をレポートにてフィードバック ※事業所・部署単位での参加も可能
	標的型攻撃メール 予防訓練サービス	実 施 期 間	通年
		利 用 数	西部地区 利用無し 全体 1事業所 (計 10アドレス)
		概 要	標的型攻撃メールとは、不特定多数の対象にばらまかれる通常の迷惑メールとは異なり、特定の企業・組織等の重要な情報を盗むことなどを目的とし、組織の担当者が業務に関係するメールだと信じて開封してしまうように巧妙に作り込まれたウイルス付きのメールのこと。本サービスではセキュリティ対策・予防訓練の一環として疑似的な標的型攻撃メールを申込事業所の特定アドレスへ送信。後日、開封結果のレポートをお送りすることで自社の実態を把握して頂く ※会員無料／1会員(事業所)10アドレスまで

4. 会員支援事業等(会員特典)

	支援事業名	項 目	事 業 内 容 等
会 員 支 援 事 業	e-ラーニング	実 施 期 間	通年
		利 用 数	西部地区 3事業所 (計 10名) 全体 21事業所 (計 124名)
		概 要	時間や距離の制限を意識することなく、いつでもどこでも受講可能なインターネット学習サービスの提供。 会員(事業所)毎に20名様まで学習が可能。2023年度は49コンテンツを提供 (1)DX入門 ①DX ビギンズ(第一章～第四章) 4件(約1時間3分) ②ゼロから学ぶIoT入門系 4件(約2時間37分) (2)新入社員向け ①ビジネススキル系 14件(約5時間30分) ②ビジネスマナー 1件(約25分) ③コミュニケーション系 8件(約3時間40分) (3)ICT推進者向け ①RPAによる生産性向上系 3件(約38分) ②WEB集客入門系 3件(約50分) (4)共通 ①SDGsで変わるこれからのビジネス系 3件(約1時間22分) ②情報セキュリティ系 4件(約2時間10分) ③ハラスメント系 5件(約58分) ※カッコ内の時間はトータルの学習目安時間

5. 会員交流事業(地区事業)

	交流事業名	項 目	開 催 内 容 等
会 員 交 流 事 業	ゴルフ大会	開 催 日	9月7日(木) 【荒天の予想のため中止】
		会 場 等	鴻巣カントリークラブ
		参 加 数	西部地区 7名 / 4事業所 全体 37名 / 19事業所
		備 考	令和4年度の高麗川カントリークラブでの開催に引き続き、令和5年度は鴻巣カントリークラブにて表彰式を含めて開催を予定 ※開催日の荒天が予想されたため、開催直前で中止
	サッカー観戦 (大宮アルディージャ)	開 催 日	8月 【中止】
		会 場 等	
		参 加 数	
		備 考	事業スケジュールと試合日程の都合により中止
	野球観戦 (西武ライオンズ)	開 催 日	8月26日(土)
		会 場 等	ベルーナドーム
		参 加 数	西部地区 60名 / 30事業所 全体 163名 / 82事業所
		備 考	埼玉西武ライオンズ対北海道日本ハムファイターズ戦を内野指定席A+お弁当セットプラン(応援フラッグ付)にて観戦
	秋の会員交流会	開 催 日	11月 【中止】
		訪 問 先	
		参 加 数	
		備 考	コロナウイルス感染状況、バス移動時の密状態等を考慮して中止

6. 地域団体との連携事業(地区事業)

	事業名	項 目	開 催 内 容 等
地 域 団 体 連 携 事 業	電話応対 ステップアップ研修 ※本庄商工会議所様 との共催	開 催 日	1 0 月 1 6 日 (月)
		会 場 等	本庄商工会議所
		参 加 数	1 5 名
		概 要	講師：山本 淳子 氏 受講者自身が講師との模擬の電話応対を録音し聞くことで、話し癖や滑舌、話すスピードなど一人ひとりの課題を発見。講師からのアドバイスをもとに改善を図ることで『今よりも更に喜ばれる電話応対』を目指す
	電話応対 ステップアップ研修 ※さいたま商工会議所様 との共催	開 催 日	1 1 月 2 7 (月)、2 9 日 (水)
		会 場 等	さいたま商工会議所
		参 加 数	1 6 名
		概 要	講師：山本 淳子 氏 受講者自身が講師との模擬の電話応対を録音し聞くことで、話し癖や滑舌、話すスピードなど一人ひとりの課題を発見。講師からのアドバイスをもとに改善を図ることで『今よりも更に喜ばれる電話応対』を目指す

令和5年度 決算報告

自 令和 5年 4月 1日
至 令和 6年 3月 31日

収 支 計 算 書

◆収入の部

(単位:円)

科 目	予算額(A)	決算額(B)	差額(A)-(B)	備 考
前 年 度 繰 越 金	1,640,648	1,640,648	0	
会 費	995,000	975,000	20,000	5,000円×195会員
預り金(交流会等参加費相当)	150,000	150,000	0	スポーツ交流(野球)
雑 収 入	16	14	2	預金利息
合 計	2,785,664	2,765,662	20,002	

◆支出の部

科 目	予算額(A)	決算額(B)	差額(A)-(B)	備 考
公益事業	電話対応コンクール	110,000	▲160,161	研修会・予選会委託費 診断料 講師料・会場費等 ※支部への公益費支払い
	企業電話対応診断			
	情報活用系セミナー			
	ビジネスマナーセミナー			
小 計	110,000	270,161	▲160,161	
特別講演会(総会同時開催)	300,000	280,000	20,000	講演会講師料等
交流会	預り金(清算) サッカー・会員交流会等	150,000	150,000	参加費(野球観戦)
	組織強化費 (会員交流会等不足分補填)	200,000	143,885	交流会等地区負担額相当
地区活動強化事業費	30,000	0	30,000	地区独自事業[未実施]
小 計	680,000	573,885	106,115	
定期総会	200,000	228,915	▲28,915	会場費等
理事会	10,000	0	10,000	会場費等[書面で開催]
小 計	210,000	228,915	▲18,915	
事務費	100,000	31,374	68,626	会費請求委託・口振手数料、事務用品等購入
通信費	60,000	65,691	▲5,691	会費請求書郵送料、振込手数料等
上部費	500,000	234,652	265,348	支部費、システム費、本部費
小 計	660,000	331,717	328,283	
予備費	1,125,664	0	1,125,664	
合 計	2,785,664	1,404,678	1,380,986	
次期繰越金		1,360,984		

収支決算

前期繰越金 1,640,648円

当期収入額 1,125,014円

当期支出額 1,404,678円

収 支 等 1,360,984円

*収支等残金は、令和6年度へ繰越

会計監査報告書

公益財団法人日本電信電話ユーザ協会 埼玉西部地区協会の令和5年度における収支決算について、会計帳票及び関係書類を監査した結果、処理は適正であり、相違ない事を報告いたします。

令和6年4月18日

公益財団法人日本電信電話ユーザ協会 埼玉西部地区協会

監事 飯能信用金庫

理事長 松下 寿夫 ㊞

監事 エクシオグループ株式会社
ネットワーク事業本部 NTT 営業本部営業推進部門
担当部長 坂下 寿直 ㊞

令和6年度事業計画

令和6年度事業運営においては、コロナ禍で培ったICTを活用したリモート方式等の事業運営方法を更に進化させながら、会員企業の発展に資するような情報発信、活動の充実を図ります。

ICT活用推進事業については、企業のDX導入支援や最新セキュリティ対策、近年話題となっている生成AI等の活用事例などの紹介を、全国で視聴が可能なオンラインセミナー、ICT講座等にて積極的に情報発信していきます。あわせて、商工会議所様などと連携した地域密着型セミナーの開催等も検討して参ります。

テレコミュニケーション教育事業においては、電話対応コンクール、企業電話対応コンテスト、電話対応技能検定(もしもし検定)等を通じて、参加企業における電話対応品質の向上や参加者のスキルアップ等にお役立ていただけるよう更なる改善を行います。更に、テレコミュニケーション教育事業の一つとして、根強い人気がある「新入社員及び若手社員向け」をはじめとした各種研修事業についても拡充を図って参ります。

また、新型コロナウイルス等の影響により減少した「テレコミュニケーション教育事業」への参加者の拡大を目指すため、埼玉支部ホームページやFAX、メールでお届けしている「さいたまニュース」等を活用して開催事業の情報を広くPR、発信していくことにより、ICT活用推進事業やテレコミュニケーション教育事業の推進、地域課題の解決や地域活性化に寄与した事業展開を目指します。

I. 基本方針

- (1) ICT活用推進事業については、業務改革やコスト削減等の様々な課題解決に向けたDX導入や、情報セキュリティ、ChatGPTをはじめとした生成AI等の最新技術のICT活用事例のご紹介や会員特典等により、会員の課題解決にお役立ていただける情報発信を積極的に行って参ります。
- (2) テレコミュニケーション教育事業については、より多くの方にご活用いただけるよう幅広い事業のPR及び参加勧奨を行うとともに、事業内容の更なる拡充に取り組みます。
- (3) 新たな会員を増やすために、会員特典になるような新しい事業の創出や既存のサービスメニューの拡充に取り組んで参ります。また、ユーザ協会埼玉支部ホームページや「さいたまニュース」、協会情報誌「テレコム・フォーラム」など、様々なツールを活用しての協会事業のPR、発信を行います。
- (4) 事業運営にあたっては、埼玉支部と連携を図り、他地区協会との情報共有ならびに相互支援、優良事例の水平展開等を行い、業務の効率化や標準化を進めます。

II. 事業活動の実施について

令和6年度は、「テレコミュニケーション教育事業」と「ICT活用推進事業」を中心に、多様化するニーズに合わせた役立つ事業を実施し、会員サービスの充実を図ります。また、地域団体との連携事業を進め、地域貢献と協会事業の認知拡大、理解促進に努めます。

1. ICT(情報通信技術)活用推進事業

(1)ICTセミナー

企業が抱える課題に対して、ICTサービスを活用した事例などを取り上げたセミナーを開催、情報通信事業者や地域団体との連携も強化し、最新のICT動向やDX導入、テレワーク、働き方改革、生成AIなど最新のテーマについて多様な情報を提供していく予定です。また、コロナウイルス感染拡大を契機として取り組んできましたオンラインでのセミナーの拡充にも引き続き取り組んで参ります。このように、会員の皆様に最新情報を提供することで、ICTを活用した課題解決に役立てていただきます。

(2)情報活用系セミナー(講座)

会員から多くのニーズが寄せられている、Microsoft 365系のアプリケーション(Excel、PowerPoint等)に関する研修を引き続き実施していきます。また、研修参加者からのアンケート結果や要望を参考に、研修内容の改善を進めていくことで、より充実した研修を提供していく予定です。

(3)経営トップセミナー

会員企業の経営管理者層向けに、専門家などの講師を招いて、最新の情報通信技術や経営・経済・時事情報等について学べるセミナーを開催してまいります。また、セミナーは集合形式での開催に加え、オンラインでの参加形式の拡充にも努めてまいります。セミナー内容は会員企業の経営に役立つものが中心となっており、より良い経営を目指すための情報提供に力を入れています。

2. テレコミュニケーション教育関連事業

(1)ビジネスマナーセミナー(基礎編・応用編)

①基礎編は、社会人・企業人として必要なビジネスマナーや接遇マナー、電話応対などについて、基本的な知識を身につけることを目的として開催します。

②応用編は、ビジネススキルを高めるための研修で、コミュニケーション、

プレゼンテーション、アサーションなどのスキルを磨き、事業所の顧客満足度（CS）向上や、より良いコミュニケーションスキルを身につけることを目的としています。アサーションでは相手を尊重しつつ自分の意見をしっかりと伝えるコミュニケーションスキルを身につけることができます。

(2)ビジネス電話対応研修(基礎編・ステップアップ編・クレーム電話対応編)

- ①基礎編は、新社会人として必要なスキルである電話対応について学ぶための講座です。具体的には、電話対応に必要な基本的な知識や技術を身に付けることが目的となっています。
- ②ステップアップ編は、個人的な課題である話し方の癖や発音、話す速度などを改善するために地域団体との共催も含めて企画しています。参加することで、より良い話し方を身に付けることができます。
- ③クレーム電話対応編は、クレームに対する適切な対応を学ぶことを目的とした研修です。クレームに特化した実践的な対応のスキルアップを行い、クレームに対して使ってはいけない言葉や対応テクニックなどを学びます。

(3)電話対応技能検定(もしもし検定)

あらゆるビジネスシーンにおいて必要な「コミュニケーションスキル」を身につけることのできる検定資格です。電話を受ける、かける、取り次ぐなどの電話対応だけでなくメールやSNS、Web会議なども含めたビジネスマナーや言葉遣いが身につきます。またビジネスコミュニケーションに必要な考え方や技法、法律の知識といった幅広い学びにより、あらゆるビジネスシーンに対応する能力を養うことで社内指導者を育成することを目指します。4級から順に3級、2級、1級、指導者級へと段階的に受験することで、必要な知識を修得しながらステップアップができ、組織全体のレベル向上につながります。埼玉支部では4級検定を開催するとともに、検定制度を広めることも目指しています。

(4)企業電話対応診断

専門スタッフが「(仮の) お客様」として参加申込み企業の通常の業務中に予告なしで電話をかけ、対応内容を客観的に評価します。その結果は「評価報告書」として提供され、改善のアドバイスがフィードバックされます。参加申込み企業はこのサービスを通じて電話対応サービス、CS（顧客満足）を向上させることができます。また、会員特典として「無料キャンペーン(期間設定)」を実施することで、新規利用やリピート拡大にも繋がります。

(5)企業電話応対コンテスト

企業電話応対診断同様、参加申込みをされた企業の電話応対を評価し、優秀な企業を業種別に表彰します。専門スタッフが「(仮の) お客様」として予告なしで参加企業に電話をかけるため、普段の電話応対が審査の対象となります。応対の内容は録音され、5人の専門家により客観的に数値化して、業種別に100点満点で評価されます。評価結果は「報告書」として提供され、改善のアドバイスをフィードバックしますので、企業における電話応対サービスの向上、CS（顧客満足）経営の指針としてご活用いただけます。

(6)電話応対コンクール

電話応対コンクールは50年以上の歴史があり、コミュニケーション手段の基本となる電話応対技術の向上を目的に開催しています。コンクールは予選会を経て県大会へと進みますが、前段としてコンクール参加者向け説明会を設けます。説明会は多くの参加希望者がいつでも都合の良い時間に参加できるように、Z o o mもしくはY o u T u b eによる動画配信(一定期間サイトにアップします)を視聴いただきます。また、より実践的にスキルアップして頂けるよう集合形式の研修会を予定しています。埼玉県大会の予選会は参加者の拘束時間等の負担を減らす取り組みとして、集合形式ではなく、リモート形式で行われます。応対内容は録音され、その後、専門の講師陣による審査が行われて埼玉県大会の出場者が決定されます。県大会優勝者は埼玉県代表として全国大会（本年度は高知県で開催予定）に出場していただきます。

(7)アンガーマネジメント研修

研修は、ビジネスの場で感じることの多い怒りやイライラといったネガティブな感情について、これらを適切にコントロールする技術を身につけることを目的としています。怒りの感情などを適切に管理、コントロールすることができれば周囲との良好な関係の構築に繋がり、結果的に職場・仕事での生産性の向上が期待できます。

3. 会員交流(異業種)事業

(1)スポーツ交流

- ①サッカー観戦：大宮アルディージャ（NACK5 スタジアム）
- ②野球観戦：西武ライオンズ（県営大宮球場、ベルーナドーム）
- ③ゴルフ大会（鴻巣カントリークラブ）
- ④その他 地区活性化事業を検討

(2)会員交流会(秋の会員交流会)

「大人の社会見学」をコンセプトとし、県内や隣接する地域の施設や工場見学、体験学習等を通じた会員の交流を目的に、地区協会合同事業として検討します。なお、本件は大型観光バスを利用した日帰りとして企画・検討しています。

4. 会員企業支援事業(会員特典)

(1)契約講師の紹介(有料／特別料金で提供)

電話対応教育研修などについて、豊富なスキルや経験を有した講師陣の中から、会員のご要望に適した講師を紹介します。研修の内容などについては、希望する内容やテーマについて講師との事前打ち合わせを行い、進めることができます。ビジネスマナー研修、電話対応技法等の社内研修などで活用ください。

(2)模擬電話機セットの貸出(利用無料)

会員企業が自社で電話対応研修等を行う場合、録音機能付きの研修用模擬電話機のセットを貸し出します。

(3)人材育成

①eラーニングサービス(利用無料)

企業研修としてスタンダードになりつつあるインターネット学習の「eラーニング」を無料で提供します。「講習や研修に参加する時間が取れない。」という方でもパソコン、スマートフォンやタブレットを使って簡単に、いつでも、どこでも学習ができます。

②人材育成用DVDの貸出(利用無料)

人材育成用の「ビジネス電話対応」、「ビジネスツールの使い分けと使い方」、「ビジネスマナー」のDVD教材（全3巻）を無料で貸し出します。

(4)テレコム・フォーラム誌の発行(月刊)

テレコミュニケーション教育や最新のICT、DX等に関する各企業の取り組みの他、ユーザ協会の施策や事業など、幅広い情報を紹介する情報誌「テレコム・フォーラム」を毎月郵送にてお届けしています。この情報誌を通じて会員の皆様に有益な情報を提供し、より良いテレコミュニケーション環境の実現に貢献していきます。

(5)標的型攻撃メール予防訓練サービス

最近の悪意あるメールは巧妙に作り込まれ、送信者や題名が本物のメールと見分けがつかないものが多く、関係者からのメールと信じ込ませて開封さ

せることでウイルスに感染させる、標的型攻撃メールの被害が拡大しています。特に最近では、「Emotet」（エモテット）と呼ばれるウイルスへの感染を狙う攻撃メールが活発化しており、狙った組織や会社から重要な情報を盗むことを目的としています。ユーザ協会ではこのような悪意あるメールへの対策として「標的型攻撃メール予防訓練サービス」を無料で提供しており、このサービスを利用いただくことで“不審なメールを開かない”という社員への意識づけに役立てることができます。

5. 会員の維持・拡大、情報提供

(1) ホームページによる情報提供の充実

埼玉支部のホームページでは、研修やイベントの開催案内を迅速に掲載し、会員及び参加者の皆さんが必要な情報をいつでも入手できるようにします。また、研修や事業に参加した方々の感想や意見を「参加者の声」として公開することで事業内容を広くPRし、参加者数の拡大や新規会員の獲得に繋がります。

(2) 「さいたまニュース」の発行(随時)

各種研修やイベントなどの事業情報を「さいたまニュース」としてFAXによるプッシュ型通知にて事前にお知らせすることで、会員からの興味や関心を引きつけ、参加者数を増やしていきます。また、これまでのFAXによる案内に加え、新たにメールでも案内可能としました。今後も運営やPR方法の改善を行い、より一層会員サービスの向上を目指します。

(3) 会員の維持・拡大施策

会員企業からのご意見や研修・事業参加者からのアンケートをもとに事業内容の改善や会員特典の充実を目指すとともに、地域のオピニオンリーダーである役員や会員の皆様による新規会員の勧奨やご紹介などのご支援をお願いし、さらなる会員数の増加を目指します。また、事務局による訪問勧奨活動など新規会員の入会促進に取り組みます。

Ⅲ. 地区協会の活性化について

公益事業の運営は、地区協会エリアでのニーズや効率性（一定の参加者が見込めるか）を重視しながら、地区協会独自事業として企画・実施していきます。

1. 地域団体との連携

地域団体と連携して、研修やセミナーなどの共同事業(連携事業)を拡大・推進し、地域に貢献します。同時に、非会員企業などにも協会の活動を広くPRし、新規入会の促進も目指します。

2. 地区協会独自セミナー(会員限定)

情報活用系、I C T、人材育成研修など地区のニーズに合わせて企画検討していきます。

3. 会員交流事業等(会員限定)

親睦会、スポーツ観戦、文化芸術鑑賞などを通じた会員交流などを企画検討していきます。

令和6年度 ユーザ協会埼玉支部 事業予定表

事業種別名		レベル	詳細事業名	開催予定時期	備考
I C T 関 連	アプリケーション活用	基礎	Excel(基礎講座)	4月	
				10月	
		応用	Excel(関数活用講座)	5月	
			office 効率アップ研修(Word の場合有り)	2月	
	ICT活用セミナー	経営	Power Point(魅せる資料作成講座)	8月	
			情報セキュリティ、DX活用	2月	経営トップセミナー同時開催
テ レ コ ミ ュ ニ ケ ー シ ョ ン 関 連	ビジネスマナー研修	基礎	フレッシュマン研修	4月(4会場開催)	大宮、川越、越谷、熊谷
		応用	ステップアップ研修	10月	
		応用	アンガーマネジメント研修	1月	大宮、WEB
		基礎	プレゼン成功のための基礎	11月	
		基礎	全国支部合同オンライン研修【新規】	四半期	全国参加型
	ビジネス電話研修	基礎	ビジネス電話応対研修(基礎編)	6月	
		応用		11月	
			クレーム電話応対研修	11月(3会場開催予定)	大宮、川越、越谷
				1月(上記が2会場となった場合)	WEB 開催
		応用	英語電話応対研修	6月	WEB 開催
	電話応対コンクール	基礎	全国支部合同オンライン研修【新規】	四半期	全国参加型
		－	事前説明会	6月中旬	WEB 開催
			模擬応対者研修会	7月上旬	
			埼玉県予選会前研修会	7月下旬(8日間予定)	
			「応対録音」実施(※旧予選会)	8月下旬	リモート開催
			審査会	8月下旬	録音審査会
			埼玉県大会前研修会	9月中旬(2日間)	
			埼玉県大会	10月4日開催	埼玉県・ライブ中継予定
			全国大会前研修	10月下旬	
			全国大会	11月15日開催	高知県
	企業電話応対コンテスト	－	全国一斉募集	6月1日～7月20日	
			参加企業への電話(審査期間)	7月下旬～9月上旬	
	企業電話応対診断	－	埼玉独自キャンペーン	8月～10月	
セ ミ ナ ー 特 別	経営トップセミナー	経営	管理者から経営者層向けセミナー	2月	
	経営セミナー		合同セミナー	不定期開催	本部主催
	特別セミナー		合同セミナー	不定期開催	他支部主催
会 員 交 流	サッカー観戦	－	大宮アルディージャのホーム試合	日程別途	FMNACK5 スタジアム
	ゴルフ大会	－	県内にて開催(表彰式同日開催)	9月	鴻巣 CC
	会員交流会	－	施設見学会、体験会	日程別途	
	地区協会独自施策 (中部・南東部・西部)	－	3地区合同(野球観戦)	日程別途	ペルーナドーム
		－	商工会議所共催セミナー	商工会議所希望日	商工会議所会議室
会 議	理事会・定期総会	－	支部理事会	5月予定(書面)	
		－	南東部地区協会 理事会・定期総会	6月11日(火)	ベルヴィ 武蔵野
		－	中部地区協会 理事会・定期総会	6月18日(火)	パレスホテル大宮
		－	西部地区協会 理事会・定期総会	6月25日(火)	川越プリンスホテル
検 定	電話応対技能検定(4級)	入門	ビジネス電話に必要なコミュニケーションの基礎知識の検定	隔月(5,7,9,11,1,3月)	埼玉県内

令和6年度 ユーザ協会埼玉支部 主な会員特典

項目		概要	提供時期	備考
主 な 会 員 特 典	標的型攻撃メール予防訓練サービス	企業のセキュリティ対策として提供 (無料)	各月	
	e ラーニング	社員教育支援としてインターネット学習のe ラーニングを提供 (無料)	各月	
	テレコム・フォーラム誌	テレコミュニケーション教育に対する企業の取り組みや最新のICT情報を協会誌で提供 (毎月発行)	各月	
	ホームページ企画・制作・運用サービス	「商売の課題解決にインターネットを活用してみたい」ユーザ協会会員様を支援 (初期費用無料)	随時	
	講師派遣	豊富な講師陣の中から、新入社員教育・コールセンター教育等、電話応対教育に関する企業のご要望に沿った講師を紹介 (会員価格)	随時	

令和6年度 収支予算

自 令和 6年 4月 1日
至 令和 7年 3月 31日

収 支 予 算 書

◆収入の部

(単位:円)

科 目	6年度予算額	〈参考〉 5年度決算額	予算額内訳
前 年 度 繰 越 金	1,360,984	1,640,648	
会 費	900,000	975,000	5,000円×180 会員
預り金(交流会等参加費相当)	300,000	150,000	スポーツ交流(サッカー、野球) 秋の交流会
雑 収 入	14	14	預金利息
合 計	2,560,998	2,765,662	

◆支出の部

科 目		6年度予算額	5年度決算額	予算額内訳
公益事業	電話対応コンクール	220,000	270,161	研修会・予選会委託費 診断料 講師料・会場費 等 ※支部への公益費支払い
	企業電話対応診断			
	情報活用系セミナー			
	ビジネスマナーセミナー			
小 計		220,000	270,161	
特 別 講 演 会 等		0	280,000	講演会講師料等
交流会	預 り 金 (清 算) サッカー・会員交流会等	300,000	150,000	参加費収入
	組 織 強 化 費 (会員交流会等不足分補填)	200,000	143,885	交流会等地区負担額相当
地 区 活 動 強 化 事 業 費		0	0	地区独自事業
小 計		500,000	573,885	
定 期 総 会		230,000	228,915	会場費等
理 事 会		0	0	書面による開催予定
小 計		230,000	228,915	
事 務 費		50,000	31,374	会費請求委託料・口座振替手数料、事務用品購入等
通 信 費		70,000	65,691	会費請求書郵送料、振込手数料等
上 部 費		240,000	234,652	支部費、システム費、本部費
小 計		360,000	331,717	
予 備 費		1,250,998	0	
合 計		2,560,998	1,404,678	
次 期 繰 越 金			1,360,984	

役員改選

【任期：令和6年4月1日～令和8年3月31日】

※敬省略・順不同

役員名	氏 名	会 員 名 (事 業 所 名)	役 職	備 考
会 長	山田 裕朗	山田食品産業株式会社	代表取締役社長	理事から会長へ
理 事	伊藤 敏幸	株式会社丸広百貨店	代表取締役社長	交代
〃	荻野 敏行	所沢商工会議所	会頭	
〃	吉田 行男	飯能商工会議所	会頭	交代
〃	沼尾 幸一	くるまのヌマオ株式会社	取締役会長	
〃	齋藤 栄作	入間市商工会	会長	交代
〃	竹澤 穰治	川越商工会議所	専務理事	
〃	後藤 清	狭山商工会議所	会頭	
〃	岩崎 海	株式会社日辰電機製作所	代表取締役社長	
〃	清水 信之	狭山ケーブルテレビ株式会社	代表取締役社長	交代
〃	鈴木 孝明	東上通運株式会社	代表取締役社長	新任
監 事	松下 寿夫	飯能信用金庫	理事長	
〃	坂下 寿直	エクシオグループ株式会社	ネットワーク事業本部 NTT営業本部営業推進部門 担当部長	交代
顧 問	丸山 猛	NTT東日本 埼玉西支店	支店長	

会 長	原 敏成	武州ガス株式会社	取締役社長	退任
副会長	房野 洋	坂戸市商工会	会長	退任
副会長	清水 武信	狭山ケーブルテレビ株式会社	代表取締役会長	交代(退任)
理 事	神谷 勉	株式会社丸広百貨店	代表取締役会長	交代(退任)
理 事	関根 栄一	入間市商工会	会長	交代(退任)
理 事	矢島 巖	飯能商工会議所	会頭	交代(退任)
監 事	山下 正	エクシオグループ株式会社	NTT事業本部 NTT営業本部営業推進部門 担当部長	交代(退任)

第3章 地区協会の運営

(地区協会理事等の任期)

第13条 地区協会理事等の任期は2年とする。ただし、再任を妨げない。

(地区協会顧問・相談役)

第15条 この会に、地区協会顧問及び相談役を置くことができる。

